



参天製薬株式会社
Santen Pharmaceutical Co., Ltd.

Data Book 2014

2013年度通期

【お問い合わせ先】

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ IR担当

TEL:06(4802)9360 FAX:06(6359)3827

e-mail:ir@santen.co.jp

証券コード:4536

目次

財務ハイライト		2
	■連結業績の推移	2
	■連結貸借対照表推移	2
	■主な連結財務指標の推移	2
	■為替換算レート	2
連結情報		4
連結損益及び包括利益計算書		4
損益計算書明細(内訳)		5
	■主な販売費及び一般管理費の内訳	5
	■主な営業外損益の内訳	5
売上明細		6
	■セグメント別売上高合計	6
	■医療用医薬品主要品目別売上高	7
連結貸借対照表		9
	■資産の部	9
	■負債および純資産の部	10
連結キャッシュ・フロー計算書		11
その他連結情報		12
	■研究開発費	12
	■設備投資額	12
	■減価償却費	12
	■期末人員数	12
参考情報		13
研究開発の状況		13
	■医薬品開発状況一覧表(臨床段階)	13
	■サンテン・エス・エー・エス開発品の状況(臨床段階)	14
	■2013年度第3四半期発表時(2014年2月4日)からの変更点	14
国内医薬品市場の状況		15
	■薬価改定率	15
	■マーケットシェア	15
	■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア	15
株式情報		16
	■株価情報(東京証券取引所第1部)	16
	■大株主の状況(上位10名)	16
	■主な株式関連情報	16
	■所有株式数別分布状況	17
	■所有者別株主分布状況	17
連結子会社一覧		18
ニュースリリース		19

参天製薬グループでは、2015年3月期からの国際会計基準(IFRS)の任意適用に向けて、2014年3月期決算から決算期を統一しています。本データブックにおいては、統一された決算期に基づく業績は【期統一】、従前どおりの決算に基づく業績は【12か月】と表記しています。なお、前期は統一された決算期ではなく12か月ベースの決算となります。

本資料に記載の予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化、新薬の承認時期、為替レート変動、行政動向など様々な重要な要素により、これら業績予想等とは大きく結果が異なる可能性があります。

■連結業績の推移

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)	2015.3 (予想)
売上高(百万円)	110,594	110,812	114,416	119,066	148,663	24.9	146,013	22.6	151,000
営業利益(百万円)	29,640	30,738	26,733	24,681	27,414	11.1	28,835	16.8	28,000
経常利益(百万円)	29,862	31,484	27,780	25,602	27,924	9.1	29,332	14.6	28,500
当期純利益(百万円)	18,722	21,333	17,160	16,520	17,109	3.6	18,922	14.5	18,600
配当金(円/株)	80	90	100	100	100	—	100	—	100
自己資本配当率 DOE(%)	5.2	5.3	5.4	5.1	4.8	—	4.7	—	—

■連結貸借対照表推移

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)
総資産(百万円)	166,878	184,801	198,801	199,640	231,105	15.8
純資産(百万円)	137,603	156,404	164,861	165,132	181,209	9.7
有利子負債(百万円)	617	188	157	133	110	-17.4

■主な連結財務指標の推移

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)	2015.3 (予想)
1株当たり当期純利益 EPS(円)	220.10	249.71	196.96	195.81	207.29	5.9	229.26	17.1	225.35
1株当たり純資産 BPS(円)	1,614.08	1,793.15	1,887.81	1,998.44	2,189.50	9.6	2,234.70	11.8	—
デットエクイティレシオ(倍)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	—	—
株価収益率 PER(倍)	12.7	13.3	17.9	22.7	22.1	—	20.0	—	—
株価純資産倍率 PBR(倍)	1.74	1.85	1.87	2.23	2.09	—	2.05	—	—
自己資本当期純利益率 ROE(%)	14.3	14.5	10.7	10.0	9.9	—	10.8	—	—
総資本当期純利益率 ROA(%)	11.8	12.1	8.9	8.3	7.9	—	8.8	—	—
自己資本比率(%)	82.3	84.5	82.8	82.6	78.2	—	79.3	—	—
※フリーキャッシュ・フロー(百万円)	24,795	16,118	18,203	6,334	21,172	234.3	—	—	—
※EBITDA(百万円)	32,084	34,087	30,601	28,255	29,812	5.5	—	—	—

※フリーキャッシュ・フロー＝〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕－〔設備投資額〕

期末日が金融機関の休日に当たる場合の調整はしていません。

※EBITDA＝〔税金等調整前当期純利益〕＋〔支払利息〕＋〔減価償却費〕

■為替換算レート

(単位:円)

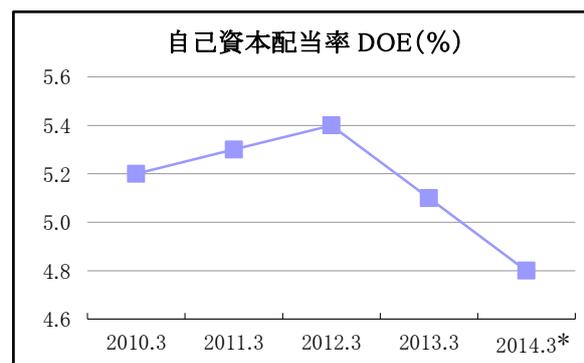
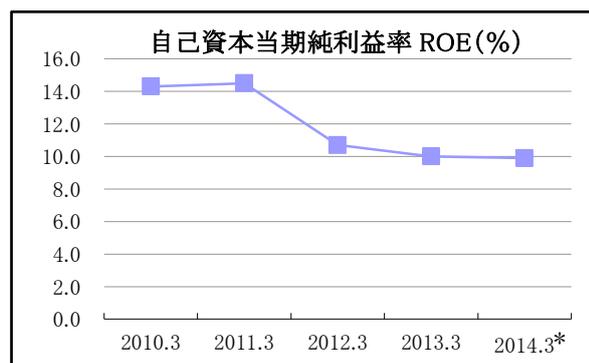
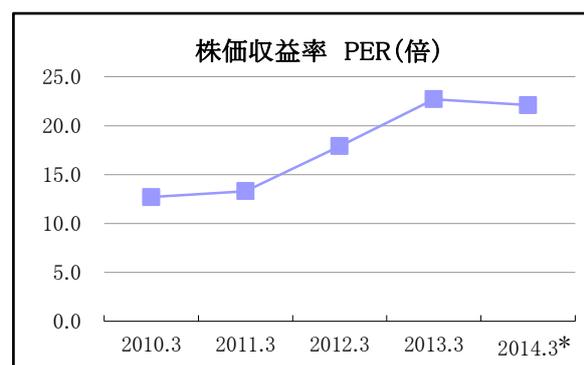
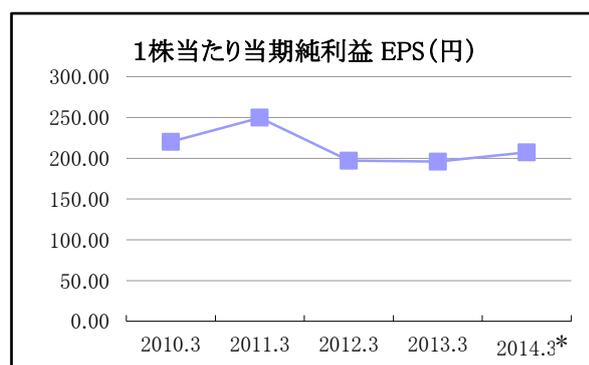
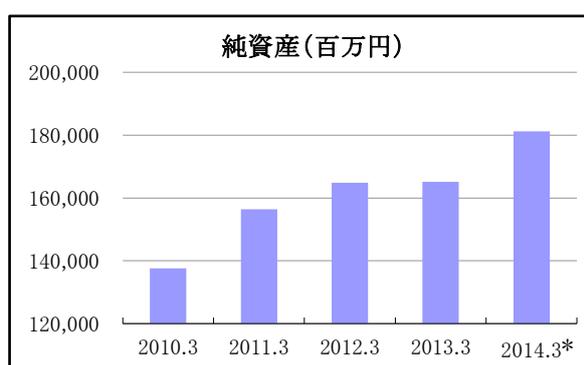
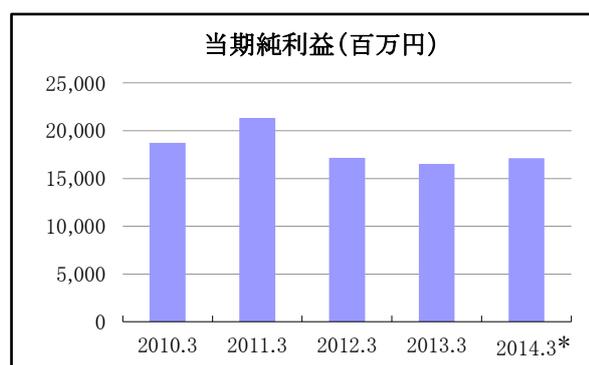
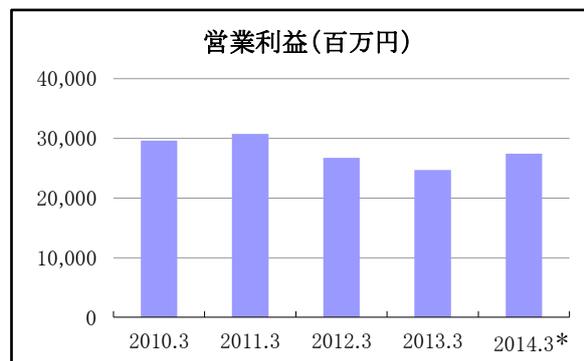
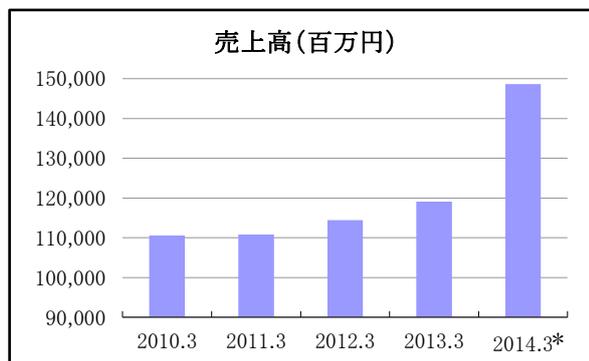
	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	2014.3 【12か月】	2015.3 (予想)
為替換算レート:米ドル	92.79	85.57	79.03	82.91	100.04	100.04	103.00
:ユーロ	131.12	113.45	110.27	106.01	132.98	132.34	141.00
:中国元	13.70	12.94	12.34	12.64	15.93	15.72	16.90

*期統一: 決算期統一ベース

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

財務ハイライト

■連結業績の推移(グラフ)



*決算期統一ベース

連結情報
連結損益及び包括利益計算書



(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)
売上高	110,594	110,812	114,416	119,066	148,663	24.9	146,013	22.6
売上原価 (対売上高比率)	34,710 31.4%	34,436 31.1%	35,385 30.9%	41,501 34.9%	58,104 39.1%	40.0	57,171 39.2%	37.8
売上総利益 (対売上高比率)	75,884 68.6%	76,375 68.9%	79,031 69.1%	77,564 65.1%	90,558 60.9%	16.8	88,842 60.8%	14.5
販売費及び一般管理費 (対売上高比率)	46,244 41.8%	45,636 41.2%	52,298 45.7%	52,883 44.4%	63,144 42.5%	19.4	60,006 41.1%	13.5
うち研究開発費 (対売上高比率)	14,123 12.8%	13,221 11.9%	17,225 15.1%	16,719 14.0%	19,040 12.8%	13.9	18,235 12.5%	9.1
営業利益 (対売上高比率)	29,640 26.8%	30,738 27.7%	26,733 23.4%	24,681 20.7%	27,414 18.4%	11.1	28,835 19.7%	16.8
営業外収益	842	1,011	1,119	1,007	975	-3.2	952	-5.5
営業外費用	620	265	71	86	465	437.5	455	425.5
経常利益 (対売上高比率)	29,862 27.0%	31,484 28.4%	27,780 24.3%	25,602 21.5%	27,924 18.8%	9.1	29,332 20.1%	14.6
特別利益	74	15	61	17	473	—	473	—
特別損失	1,327	425	51	28	1,504	—	1,014	—
税金等調整前当期純利益 (対売上高比率)	28,610 25.9%	31,074 28.0%	27,791 24.3%	25,591 21.5%	26,893 18.1%	5.1	28,792 19.7%	12.5
法人税、住民税及び事業税	10,687	9,970	9,912	7,908	11,762	48.7	11,255	42.3
法人税等調整額	-800	-229	717	1,162	-1,978	—	-1,385	—
少数株主損益調整前当期純利益	—	21,333	17,160	16,520	17,109	3.6	18,922	14.5
当期純利益 (対売上高比率)	18,722 16.9%	21,333 19.3%	17,160 15.0%	16,520 13.9%	17,109 11.5%	3.6	18,922 13.0%	14.5
少数株主損益調整前当期純利益	—	21,333	17,160	16,520	17,109	3.6	18,922	14.5
その他の包括利益	—	-1,537	-194	5,208	8,269	58.3	10,188	95.6
包括利益	—	19,796	16,966	21,728	25,378	16.7	29,111	34.0

*決算期統一ベース

連結情報
連結損益計算書（内訳）

■主な販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)
人件費	13,347	13,612	14,933	15,627	17,822	14.0	17,092	9.4
拡販費	4,172	4,490	5,163	5,233	6,751	29.0	6,257	19.6
販売権行使料	2,497	2,545	1,952	1,935	2,547	31.6	2,515	29.9
広告宣伝費	1,637	1,500	1,221	1,116	1,589	42.4	1,439	28.9
研究開発費	14,123	13,221	17,225	16,719	19,040	13.9	18,235	9.1

■主な営業外損益の内訳

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)
受取利息及び配当金	417	521	528	522	601	15.3	598	14.7
生命保険配当金	128	136	143	157	147	-6.3	147	-6.3
支払利息	52	36	22	6	5	-19.1	9	38.0

*決算期統一ベース

売上明細

■セグメント別売上高合計

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)
医薬品事業	109,057	108,575	111,846	116,810	145,712	24.7	143,063	22.5
医療用医薬品	103,806	103,852	107,249	110,336	139,257	26.2	136,610	23.8
眼科薬	86,867	90,797	93,620	98,981	127,395	28.7	124,790	26.1
抗リウマチ薬	9,907	9,833	9,987	9,874	10,251	3.8	10,251	3.8
その他医薬品	7,030	3,221	3,641	1,480	1,610	8.8	1,569	6.0
一般用医薬品	5,251	4,723	4,597	6,474	6,455	-0.3	6,453	-0.3
その他の事業	1,537	2,236	2,570	2,255	2,950	30.8	2,950	30.8
医療機器	1,520	2,224	2,558	2,245	2,678	19.3	2,678	19.3
その他	16	11	11	10	272	—	272	—
合計	110,594	110,812	114,416	119,066	148,663	24.9	146,013	22.6

【うち国内】

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)
医薬品事業	88,605	91,047	93,449	98,521	119,215	21.0	119,184	21.0
医療用医薬品	83,372	86,332	88,862	92,062	112,798	22.5	112,767	22.5
眼科薬	72,666	75,585	77,753	81,125	101,779	25.5	101,779	25.5
抗リウマチ薬	9,772	9,727	9,883	9,810	10,162	3.6	10,162	3.6
その他医薬品	933	1,020	1,225	1,126	856	-24.0	825	-26.7
一般用医薬品	5,232	4,715	4,587	6,458	6,417	-0.6	6,417	-0.6
その他の事業	980	1,501	1,924	2,189	2,897	32.3	2,897	32.3
医療機器	963	1,490	1,912	2,178	2,625	20.5	2,625	20.5
その他	16	11	11	10	272	—	272	—
合計	89,586	92,549	95,374	100,711	122,113	21.3	122,082	21.2
(国内売上高構成比)	81.0%	83.5%	83.4%	84.6%	82.1%	—	83.6%	—

【うち海外】

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)
医薬品事業	20,451	17,527	18,396	18,288	26,497	44.9	23,878	30.6
医療用医薬品	20,433	17,519	18,386	18,273	26,459	44.8	23,843	30.5
眼科薬	14,201	15,211	15,866	17,855	25,616	43.5	23,010	28.9
抗リウマチ薬	135	106	103	63	88	40.1	88	40.1
その他医薬品	6,096	2,200	2,416	354	754	113.0	743	110.0
一般用医薬品	18	8	10	15	37	150.9	35	136.3
その他の事業	556	734	645	66	52	-20.3	52	-20.3
医療機器	556	734	645	66	52	-20.3	52	-20.3
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	21,008	18,262	19,042	18,354	26,550	44.6	23,931	30.4
(海外売上高構成比)	19.0%	16.5%	16.6%	15.4%	17.9%	—	16.4%	—

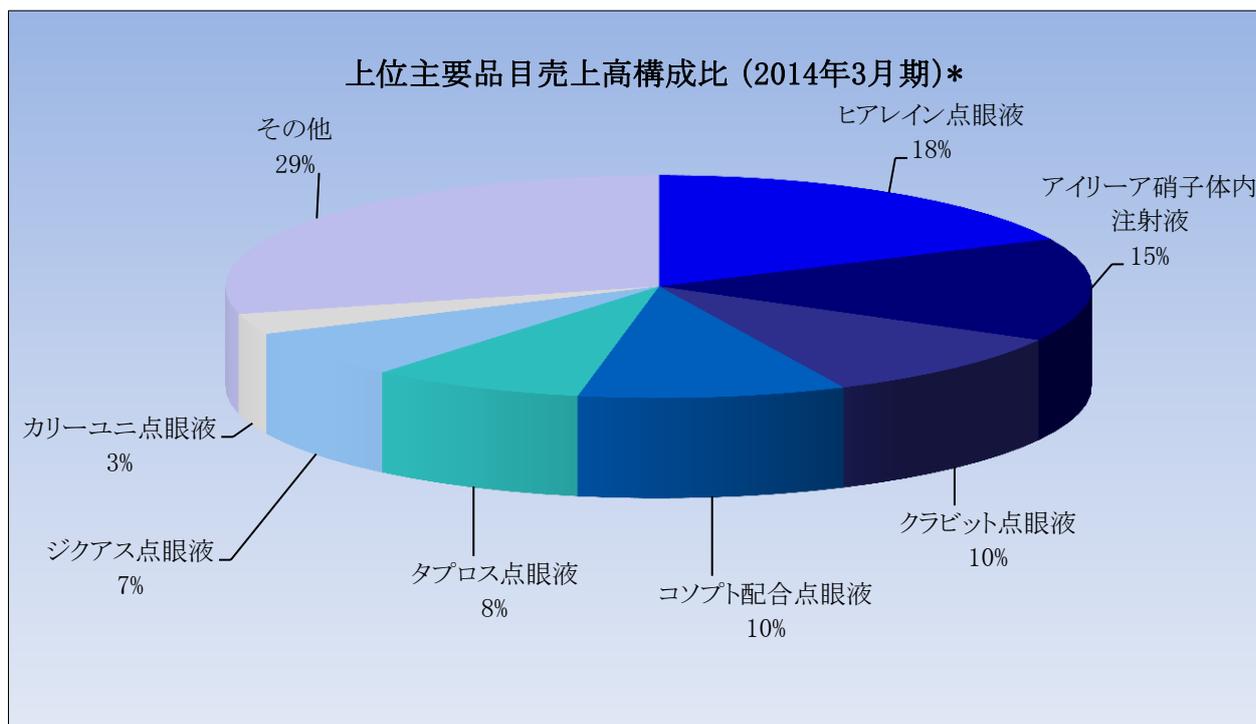
*決算期統一ベース

売上明細

■医療用医薬品主要品目別売上高

薬効分類	有効成分・剤形	品目名	主な販売地域	販売年月
合成抗菌点眼剤	レボフロキサシン点眼液	クラビット点眼液	日本	2000年4月
	オフロキサシン点眼液	タリビッド点眼液	日本	1987年9月
緑内障治療剤	タフルプロスト点眼液	タプロス点眼液	日本	2008年12月
	ドルゾラミド塩酸塩/チモロールマレイン酸塩点眼液	コソプト配合点眼液	日本	2010年6月
	チモロールマレイン酸塩点眼液	チモプトール点眼液	日本	1981年9月
	チモロールマレイン酸塩持続性点眼液	チモプトールXE点眼液	日本	1999年11月
	ブナゾシン塩酸塩点眼液	デタントール点眼液	日本	2001年9月
抗アレルギー点眼剤	イソプロピル ウノプロストン点眼液	レスキュラ点眼液 ※	日本	1994年10月
	エビナスチン塩酸塩点眼液	アレジオン点眼液	日本	2013年11月
角結膜疾患治療剤	レボカバステチン塩酸塩点眼液	リボスチン点眼液	日本	2001年1月
	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液	ヒアレイン点眼液	日本	1995年6月
抗炎症点眼剤	ジクアホルナトリウム点眼液	ジクアス点眼液	日本	2010年12月
	フルオロメロン点眼液	フルメロン点眼液	日本	1975年10月
老人性白内障治療剤	ピレノキシン点眼液	カリーユニ点眼液	日本	1992年7月
眼科手術補助剤	ヒアルロン酸ナトリウム眼科手術補助剤	オペガンハイ眼粘弾剤	日本	1995年1月
眼科用VEGF阻害剤	アフリベルセプト(遺伝子組換え)硝子体内注射液	アイリーア硝子体内注射液	日本	2012年11月
	ブシラミン錠	リマチル錠	日本	1987年9月
抗リウマチ剤	サラゾスルファピリジン腸溶錠	アザルフィジンEN錠	日本	1995年12月
	メトレキサート錠	メトレート錠	日本	2004年7月

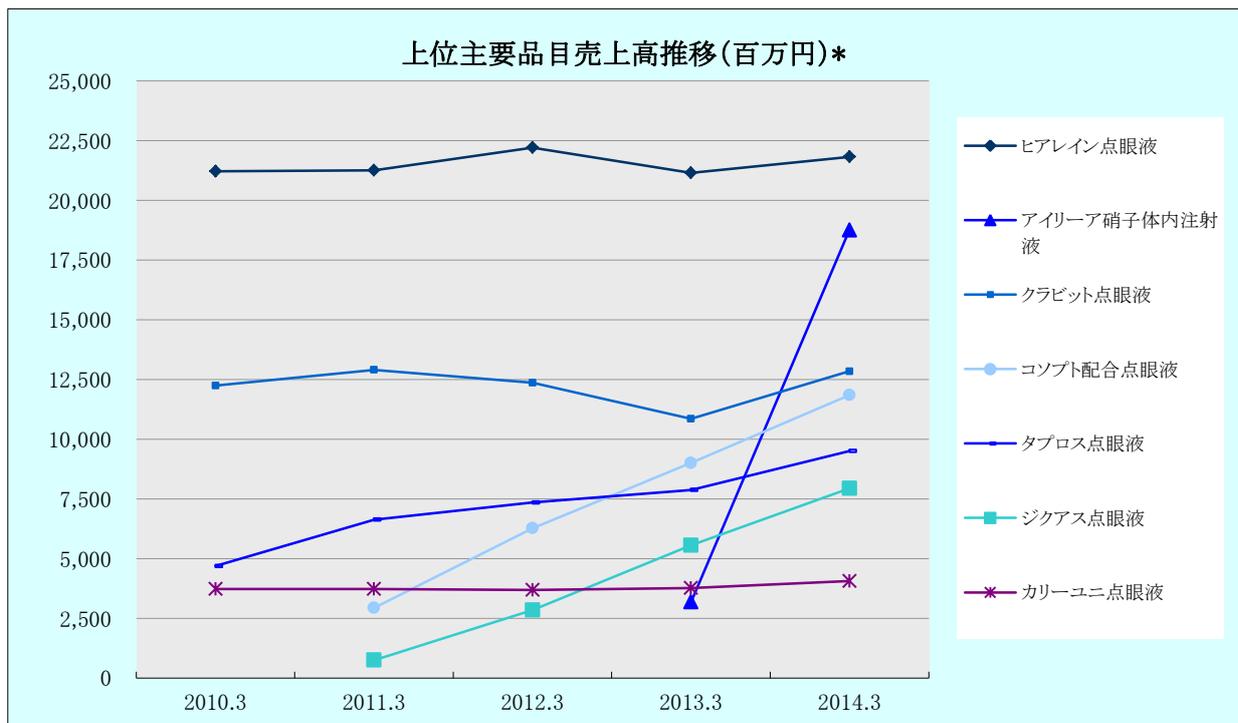
※レスキュラ点眼液:1994年10月の販売開始ですが、当社取扱いは2004年10月からとなっております。



*決算期統一ベース

(単位:百万円)

2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	対前期 増減率(%)	2014.3 【12か月】	対前期 増減率(%)	2015.3 (予想)	品目名
12,240	12,904	12,368	10,857	12,845	18.3	12,072	11.2	12,178	クラビット点眼液
2,423	2,419	1,932	1,830	2,040	11.4	1,910	4.4	1,912	タリビッド点眼液
4,687	6,633	7,351	7,872	9,509	20.8	9,466	20.2	8,466	タブロス点眼液
—	2,935	6,271	9,006	11,846	31.5	11,846	31.5	10,390	コソプト配合点眼液
2,832	2,152	1,701	1,366	1,184	-13.3	1,184	-13.3	857	チモプトール点眼液
3,475	2,891	2,404	2,085	1,931	-7.4	1,931	-7.4	1,532	チモプトールXE点眼液
2,168	2,064	1,968	1,734	1,549	-10.7	1,549	-10.7	1,317	デタントール点眼液
3,669	2,777	2,472	2,243	2,146	-4.3	2,146	-4.3	1,930	レスキュラ点眼液
—	—	—	—	2,103	—	2,103	—	6,562	アレジオン点眼液
3,229	3,800	3,346	4,036	2,534	-37.2	2,534	-37.2	1,944	リボスチン点眼液
21,219	21,257	22,216	21,159	21,823	3.1	21,268	0.5	21,031	ヒアレイン点眼液
—	745	2,846	5,563	7,937	42.7	7,917	42.3	8,235	ジクアス点眼液
4,432	4,753	4,072	4,447	3,973	-10.7	3,876	-12.8	3,964	フルメロン点眼液
3,728	3,728	3,690	3,765	4,059	7.8	3,899	3.5	4,161	カリユニ点眼液
3,431	3,226	3,018	2,842	2,867	0.9	2,867	0.9	2,654	オバガンハイ眼粘弾剤
—	—	—	3,183	18,756	489.2	18,756	489.2	19,200	アイリーア硝子体内注射液
4,352	3,944	3,673	3,253	3,134	-3.7	3,134	-3.7	2,735	リマチル錠
4,216	4,106	4,030	3,767	3,819	1.4	3,819	1.4	3,619	アザルフィジンEN錠
995	1,250	1,705	2,040	2,410	18.1	2,410	18.1	2,363	メトレート錠



*決算期統一ベース

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

連結貸借対照表

■資産の部

	2010.3		2011.3		2012.3		2013.3		2014.3 【期統一】*	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動資産	118,832	71.2	137,668	74.5	140,288	70.6	132,582	66.4	156,006	67.5
現金及び預金	56,677		65,558		66,235		50,884		63,509	
受取手形及び売掛金	35,268		38,980		37,923		43,840		52,086	
有価証券	8,998		13,332		12,739		11,007		13,111	
商品及び製品	11,210		11,784		14,672		16,703		16,223	
仕掛品	425		449		600		624		390	
原材料及び貯蔵品	1,987		2,469		2,677		3,620		3,417	
繰延税金資産	2,166		1,986		1,921		1,880		2,346	
その他	2,098		3,106		3,521		4,022		4,925	
貸倒引当金	-0		-1		-1		-1		-3	
固定資産	48,046	28.8	47,133	25.5	58,513	29.4	67,057	33.6	75,099	32.5
有形固定資産	26,574	15.9	24,956	13.5	25,523	12.8	27,420	13.7	27,628	12.0
建物及び構築物	14,622		13,450		12,806		13,427		14,146	
機械装置及び運搬具	1,994		1,632		1,581		1,584		2,210	
土地	8,418		8,216		8,213		8,240		8,266	
リース資産	97		186		166		158		155	
建設仮勘定	43		186		1,365		2,454		816	
その他	1,397		1,283		1,390		1,554		2,032	
無形固定資産	1,231	0.7	991	0.5	12,877	6.5	14,123	7.1	16,585	7.2
のれん	—		—		5,801		5,936		6,297	
仕掛研究開発	—		—		5,941		6,767		8,357	
ソフトウェア	1,158		952		831		1,150		1,826	
その他	72		39		301		269		102	
投資その他の資産	20,240	12.1	21,185	11.5	20,112	10.1	25,513	12.8	30,885	13.4
投資有価証券	12,239		12,141		12,411		18,173		21,739	
繰延税金資産	6,702		7,538		6,500		4,460		5,488	
その他	1,299		1,505		1,200		2,879		3,657	
繰延資産	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資産合計	166,878	100.0	184,801	100.0	198,801	100.0	199,640	100.0	231,105	100.0

*決算期統一ベース

■負債および純資産の部

	2010.3		2011.3		2012.3		2013.3		2014.3 【期統一】*	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)						
流動負債	25,286	15.2	24,104	13.0	27,425	13.8	27,011	13.5	39,093	16.9
支払手形及び買掛金	5,600		6,031		8,074		9,266		14,270	
未払金	7,936		8,444		9,009		9,868		9,695	
未払法人税等	6,618		4,631		5,282		3,038		8,169	
賞与引当金	2,687		2,712		2,943		3,085		3,573	
返品調整引当金	81		87		81		104		135	
その他	2,363		2,198		2,033		1,647		3,249	
固定負債	3,988	2.4	4,292	2.3	6,514	3.3	7,496	3.8	10,802	4.7
リース債務	74		152		115		87		59	
繰延税金負債	15		20		1,996		2,269		2,796	
退職給付引当金	2,910		3,266		3,459		3,664		—	
役員退職慰労引当金	456		453		222		248		—	
退職給付に係る負債	—		—		—		—		5,400	
事業構造改善引当金	—		—		—		—		802	
資産除去債務	—		160		161		160		221	
その他	531		238		559		1,066		1,521	
負債合計	29,275	17.5	28,397	15.4	33,940	17.1	34,507	17.3	49,896	21.6
株主資本	141,866	85.0	162,159	87.7	170,770	85.9	165,855	83.1	175,328	75.9
資本金	6,538	3.9	6,614	3.6	6,694	3.4	7,080	3.5	7,264	3.1
資本剰余金	7,233	4.3	7,968	4.3	8,049	4.0	7,775	3.9	7,958	3.4
利益剰余金	133,053	79.7	147,578	79.9	156,030	78.5	151,001	75.6	160,115	69.3
自己株式	-4,958	-3.0	-1	-0.0	-4	0.0	-2	-0.0	-9	-0.0
その他の包括利益累計額	-4,524	-2.7	-6,061	-3.3	-6,255	-3.1	-1,047	-0.5	5,481	2.4
その他有価証券評価差額金	136	0.1	-443	-0.2	51	0.0	1,920	1.0	4,035	1.7
為替換算調整勘定	-4,660	-2.8	-5,618	-3.0	-6,306	-3.2	-2,967	-1.5	2,574	1.1
退職給付に係る調整累計額	—	—	—	—	—	—	—	—	-1,128	-0.5
新株予約権	260	0.2	305	0.2	347	0.2	324	0.2	399	0.2
純資産合計	137,603	82.5	156,404	84.6	164,861	82.9	165,132	82.7	181,209	78.4
負債純資産合計	166,878	100.0	184,801	100.0	198,801	100.0	199,640	100.0	231,105	100.0

*決算期統一ベース

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益	28,610	31,074	27,791	25,591	26,893
減価償却費	3,421	2,976	2,787	2,656	2,914
のれん償却額	—	—	162	634	1,012
投資有価証券売却益	-74	—	-57	—	-473
減損損失	397	—	19	—	94
事業構造改善費用	—	—	—	—	1,380
退職給付引当金の増減額	517	359	178	186	—
退職給付に係る負債の増減額	—	—	—	—	313
受取利息及び受取配当金	-417	-521	-528	-522	-601
支払利息	52	36	22	6	5
売上債権の増減額	698	-3,892	1,037	-5,559	-7,672
たな卸資産の増減額	-1,438	-1,299	-3,294	-2,588	1,650
仕入債務の増減額	-248	521	2,033	1,170	4,927
その他	2,511	-11	66	-1,790	1,969
小計	34,030	29,243	30,219	19,785	32,412
利息及び配当金の受取額	418	513	549	532	614
利息の支払額	-46	-36	-16	-3	-2
法人税等の支払額	-8,291	-11,951	-9,268	-10,372	-7,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,110	17,769	21,483	9,942	25,958
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の預入による支出	-2,236	-4,384	-165	-504	-130
定期預金の払戻による収入	1,937	3,519	2,781	630	111
有価証券の取得による支出	-3,599	-1,488	-1,617	-301	-604
有価証券の売却及び償還による収入	5,098	403	4,850	4,048	2,407
固定資産の取得による支出	-1,314	-1,650	-3,280	-3,608	-4,786
固定資産の売却による収入	2	188	6	37	11
投資有価証券の取得による支出	-1,027	-4,296	-2,420	-4,882	-4,220
投資有価証券の売却による収入	309	20	377	1	524
貸付けによる支出	-49	-0	-6	—	-2
貸付金の回収による収入	49	—	7	2	—
その他	1	13	-10,805	-17	-6
投資活動によるキャッシュ・フロー	-829	-7,676	-10,272	-4,595	-6,694
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー					
自己株式の取得による支出	-24	-25	-2	-13,764	-6
配当金の支払額	-6,803	-6,808	-8,705	-8,468	-8,247
その他	74	5,263	148	675	300
財務活動によるキャッシュ・フロー	-6,753	-1,570	-8,559	-21,557	-7,953
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	-135	-388	-98	972	1,289
V. 現金及び現金同等物の増減額	18,392	8,133	2,553	-15,238	12,599
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	45,956	64,348	72,482	75,035	59,797
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	64,348	72,482	75,035	59,797	72,396

*決算期統一ベース

■研究開発費

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	2015.3 (予想)
連結	14,123	13,221	17,225	16,719	19,040	19,000
対売上高比	12.8%	11.9%	15.1%	14.0%	12.8%	12.6%

■設備投資額

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	2015.3 (予想)
連結	1,228	1,709	3,492	4,202	3,155	6,690

(注) 上記設備投資額には、リース契約の設備を含んでおります。

■減価償却費

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*	2015.3 (予想)
製造経費	1,701	1,532	1,400	1,211	1,330	1,290
販売管理費	556	512	553	533	648	920
研究開発費	945	762	764	785	634	790
連結合計	3,202	2,808	2,717	2,530	2,612	3,000

■期末人員数

(単位:人)

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3 【期統一】*
連結	2,756	2,867	3,053	3,050	3,072
うち、販売部門	1,048	1,108	1,268	1,322	1,360
うち、生産部門	838	847	860	820	785
うち、研究開発部門	557	574	624	599	604
うち、全社または共通部門	313	338	301	309	323

*決算期統一ベース

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

参考情報 研究開発の状況

■医薬品開発状況一覧表(臨床段階)

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
タフルプロスト	DE-085	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同開発	アジア	2010年3月					
				中国	2011年1月					

プロスタグランジンF₂α誘導体の緑内障・高眼圧症治療剤。2008年12月以降、日本や欧米で発売。アジアでは香港、韓国、インドネシア、シンガポール等で発売。中国で製造販売承認の申請中。

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ジクアホルソナトリウム	DE-089	ドライアイ	インスパイア	韓国	2013年10月					
				中国	2012年1月					

角結膜上皮からムチンや水分の分泌を促すドライアイ治療剤。既存薬と異なる作用機序を持つ。2010年12月より日本にて発売。2013年10月、韓国にて発売。中国では製造販売承認の申請中。

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ロメリジン塩酸塩	DE-090	緑内障	MSD	日本						

視野欠損の進行抑制作用を有する新しい緑内障治療剤。カルシウム拮抗作用に基づく経口緑内障薬としては、唯一の開発薬剤。NMDA受容体拮抗剤と異なり、全身性の副作用が軽微であり、高い安全性を有する。

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ベタメタゾン	DE-102	糖尿病およびBRVO※に伴う黄斑浮腫	オークウッドと共同開発	日本	フェーズ2/3終了					

ドラッグデリバリーシステム概念を取り入れたマイクロスフェア製剤で、局所投与により安定した薬効持続性を期待。商業用スケールでの製造技術開発でオークウッド社(米国)と提携。 ※BRVO:網膜静脈分枝閉塞症

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シロリムス	DE-109	ぶどう膜炎	自社	米国						
				日本						
				欧州						

免疫抑制作用、血管新生抑制作用などを有する硝子体内注射剤。米国・日本・欧州でフェーズ3試験を実施中。

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
タフルプロスト／チモロールマレイン酸塩	DE-111	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同開発	日本	2013年9月					
				共同開発	欧州	2013年6月				

プロスタグランジンF₂α誘導体およびβ遮断剤の配合剤。欧州にて製造販売承認を申請中。2013年9月、日本にて製造販売承認を取得。

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
エピナスチン塩酸塩	DE-114	アレルギー性結膜炎	日本ベーリンガーインゲルハイム	日本	2013年11月					

H₁拮抗作用と膜安定化作用を併せ持つアレルギー性結膜炎治療剤。2013年11月、日本にて発売。

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-117	緑内障・高眼圧症	宇部興産と共同開発	米国	フェーズ2b準備中					

新規メカニズムのEP2受容体作動薬。米国でフェーズ2b試験を準備中。

■ 医薬品開発状況一覧表 (臨床段階)

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
タフルプロスト	DE-118	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同開発	日本	2013年10月					
プロスタグランジンF ₂ α誘導体の緑内障・高眼圧症治療剤。防腐剤を含まない、1回使い切りタイプの製剤。2013年10月、日本で発売。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-120	滲出型加齢黄斑変性	自社	米国	(フェーズ1/2a)					
VEGFおよびPDGFの阻害作用(デュアル阻害剤)を有する硝子体内注射剤。2014年1月、米国でフェーズ1/2a試験を開始。										

■ サンテン・エス・エー・エス開発品の状況 (臨床段階)

一般名	開発品名	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シクロスポリン	Cyclokat (シクロカト)	重症ドライアイ 免疫抑制作用により、重症ドライアイの他覚所見及び自覚症状を改善する乳化点眼剤。カチオニック製剤技術により組織移行性を高めた製剤。	自社	欧州	2013年12月					
				米国						
シクロスポリン	Vekacia (ベカシア)	春季カタル 免疫抑制作用により、春季カタルの症状を改善する乳化点眼剤。カチオニック製剤技術により組織移行性を高めた製剤。	自社	欧州						
ラタノプロスト	Catioprost (カチオプロスト)	緑内障・高眼圧症 プロスタグランジンF ₂ α誘導体の緑内障・高眼圧症治療用乳化点眼剤。	自社	欧州						
デキサメタゾン パルミチン酸エステル	Cortiject (コルチジェクト)	糖尿病黄斑浮腫 抗炎症作用を有する硝子体内注射剤。	自社	米国	(フェーズ1/2)					

※カチオプロスト、コルチジェクトの2品は、事業性について評価中。

■ 2013年度第3四半期発表時(2014年2月4日)からの変更点

開発コード / 品名	変更点
DE-098	戦略上の観点から開発中止

国内医薬品市場の状況

■薬価改定率

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014*
全体	-4.2%	—	-6.7%	—	-5%台前半	—	-6%台半ば	—	-6.25%	—	-2.7%
眼科薬	-2.7%	—	-5.5%	—	-3%台後半	—	-3%台前半	—	-4%台半ば	—	-1%台後半
参天製薬	-3.2%	—	-5.3%	—	-3%台半ば	—	-5%台半ば	—	-5%台後半	—	-1%台後半

薬価改定率: 薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低い薬剤ほど新薬価が低く算定され、薬価改定率が高くなる

(自社集計)

*消費税分を含む

消費税分を含まず

2014	
全体	-5.6%
眼科薬	-4%台後半
参天製薬	-4%台後半

■マーケットシェア

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3
医療用眼科薬	37.3% 2,349億円	35.8% 2,474億円	36.1% 2,549億円	35.3% 2,734億円	39.4% 3,013億円
抗リウマチ薬* (DMARDs)	43.9% 257億円	43.0% 255億円	41.0% 272億円	39.7% 273億円	38.4% 287億円

(注) 薬価ベース

*疾患修飾性抗リウマチ薬(生物学的製剤を除く)

Copyright IMS Japan KK, 2014

出典: IMSデータ(JPM)に基づく参天製薬分析

期間: 2009.4-2014.3 無断複製禁止

■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア

	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3
抗緑内障剤	23.0% 885億円	25.7% 901億円	28.4% 922億円	30.4% 948億円	30.5% 1,047億円
角膜疾患治療剤	77.1% 317億円	76.0% 320億円	77.5% 356億円	74.6% 397億円	70.5% 442億円
抗菌点眼剤	70.0% 226億円	68.4% 224億円	67.5% 215億円	61.6% 189億円	58.5% 183億円
抗アレルギー剤	19.8% 240億円	16.7% 293億円	17.6% 264億円	16.0% 309億円	21.2% 279億円
抗VEGF剤	— —	— —	— —	10.9% 283億円	48.7% 431億円

(注) 薬価ベース

下段の数値は、市場規模額です

Copyright IMS Japan KK, 2014

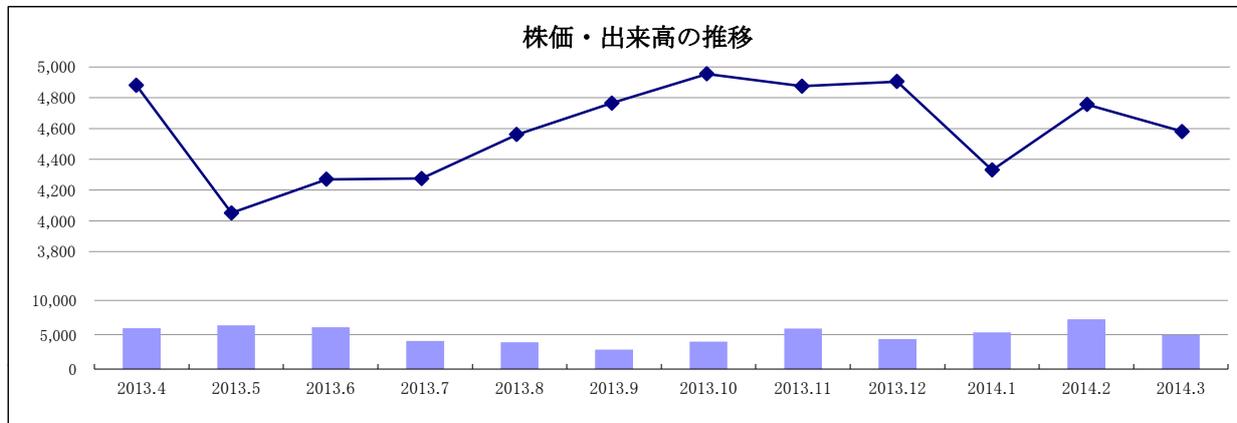
出典: IMSデータ(JPM)に基づく参天製薬分析

期間: 2009.4-2014.3 無断複製禁止

■株価情報(東京証券取引所第1部)

(株価:円・出来高:千株)

	2013.4	2013.5	2013.6	2013.7	2013.8	2013.9	2013.10	2013.11	2013.12	2014.1	2014.2	2014.3
終値	4,880	4,050	4,270	4,275	4,560	4,765	4,955	4,875	4,905	4,330	4,755	4,580
出来高	5,964	6,364	6,084	4,071	3,903	2,809	4,005	5,891	4,366	5,352	7,244	4,964



※2013年7月、東京証券取引所と大阪証券取引所は、現物市場を統合しました。

■大株主の状況(上位10名)

2014. 3. 31現在

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,516	6.7
ステート ストリート バンク アント' トラスト カンパニー 505223	5,463	6.6
株式会社日本政策投資銀行	3,310	4.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,794	3.4
日本生命保険相互会社	2,398	2.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,120	2.6
小野薬品工業株式会社	1,861	2.3
第一三共株式会社	1,836	2.2
GIC PRIVATE LIMITED	1,568	1.9
全国共済農業協同組合連合会	1,438	1.7

■主な株式関連情報

	2010	2011	2012	2013	2014
発行済株式総数(千株)	86,992	87,053	87,146	82,469	82,582
保有自己株式(千株)	1,902	0	1	0	2
時価総額(百万円)	238,763	288,579	308,059	366,983	378,219
自己株式取得金額(百万円)	—	—	—	13,735	—
自己株式取得株数(千株)	—	—	—	4,937	—

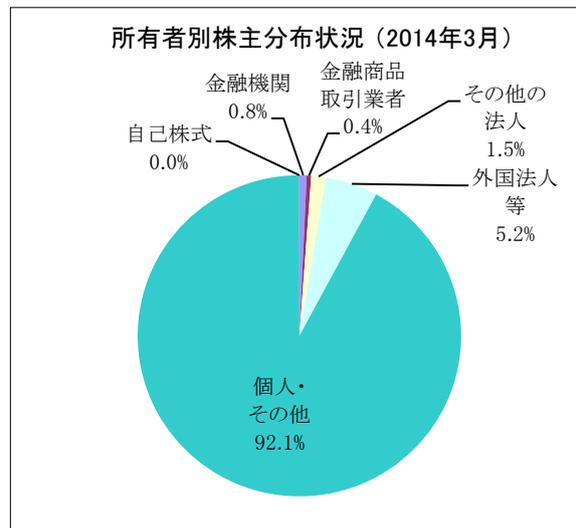
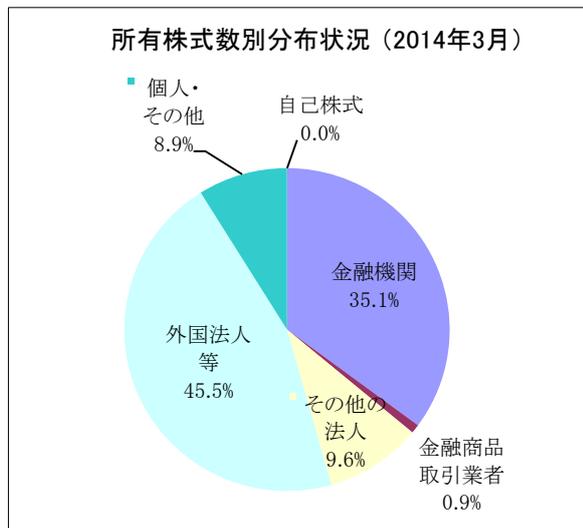
株式情報

■所有株式数別分布状況

	2010.3		2011.3		2012.3		2013.3		2014.3	
	株式数 千株	構成比 %								
金融機関	32,693	37.6	32,284	37.1	30,457	35.0	29,147	35.4	28,971	35.1
銀行	2,558	2.9	2,422	2.8	2,376	2.7	2,277	2.8	2,270	2.8
信託銀行	22,466	25.8	20,431	23.5	19,316	22.2	17,298	21.0	17,581	21.3
（うち信託業務分）	19,948		18,310		16,923		14,908		15,192	
生・損保	7,022	8.1	5,274	6.0	4,740	5.4	4,715	5.7	4,290	5.2
その他の金融機関	645	0.7	4,155	4.8	4,023	4.6	4,856	5.9	4,829	5.8
金融商品取引業者	518	0.6	417	0.5	375	0.4	766	0.9	721	0.9
その他の法人	13,392	15.4	13,413	15.4	12,098	13.9	7,379	9.0	7,913	9.6
外国法人等	27,553	31.7	31,228	35.9	35,130	40.3	36,783	44.6	37,597	45.5
個人・その他	10,931	12.6	9,708	11.1	9,083	10.4	8,390	10.1	7,376	8.9
自己株式	1,902	2.2	0	0.0	1	0.0	0	0.0	2	0.0
合計	86,992	100.0	87,053	100.0	87,146	100.0	82,469	100.0	82,582	100.0

■所有者別株主分布状況

	2010.3		2011.3		2012.3		2013.3		2014.3	
	株主数 名	構成比 %								
金融機関	81	0.7	71	0.8	63	0.8	57	0.7	56	0.8
銀行	8	0.1	6	0.1	5	0.1	6	0.1	5	0.1
信託銀行	29	0.2	28	0.3	28	0.3	26	0.3	25	0.3
生・損保	34	0.3	29	0.3	26	0.3	20	0.2	21	0.3
その他の金融機関	10	0.1	8	0.1	4	0.1	5	0.1	5	0.1
金融商品取引業者	41	0.4	32	0.3	33	0.4	38	0.5	35	0.4
その他の法人	127	1.2	125	1.4	121	1.5	110	1.4	114	1.5
外国法人等	366	3.4	381	4.2	360	4.3	365	4.6	407	5.2
個人・その他	10,296	94.4	8,479	93.3	7,710	93.0	7,427	92.8	7,167	92.1
自己株式	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
合計	10,912	100.0	9,089	100.0	8,288	100.0	7,998	100.0	7,780	100.0



連結子会社一覧

【国内】

(株)クレール					
事業内容	無塵・無菌服のクリーニング				
所在地	滋賀県・多賀町	資本金	90百万円	出資比率	100%

【海外】

サンテン・ホールディングス・ユーエス・インク					
事業内容	北米における持株会社、事業開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	24,784千米ドル	出資比率	100%

サンテン・インク					
事業内容	医薬品の臨床開発、事業開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	8,765千米ドル	出資比率	100% *1

アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク					
事業内容	医療機器の開発・製造・販売				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	100% *1

サンテン・ホールディングス・イーユー・ビー・ヴィ					
事業内容	欧州事業の金融統括				
所在地	オランダ・アムステルダム	資本金	50千ユーロ	出資比率	100%

サンテン・オイ					
事業内容	医薬品の製造・販売、臨床開発				
所在地	フィンランド・タンペレ	資本金	20,000千ユーロ	出資比率	100% *2

サンテン・エス・エー・エス (旧社名:ノバガリ・ファーマ・エス・エー・エス)					
事業内容	医薬品の臨床開発・販売				
所在地	フランス・エブリー	資本金	1,489千ユーロ	出資比率	100% *2

サンテン・ゲーエムベーハー					
事業内容	医薬品の販売、事業開発				
所在地	ドイツ・ミュンヘン	資本金	25千ユーロ	出資比率	100% *2

サンテンファーマ・エービー					
事業内容	医薬品の販売支援				
所在地	スウェーデン・ストックホルム	資本金	500千スウェーデンクローナ	出資比率	100% *2

参天製薬(中国)有限公司					
事業内容	医薬品の製造・販売、臨床開発				
所在地	中国・蘇州市	資本金	3,800百万円	出資比率	100%

韓国参天製薬(株)					
事業内容	医薬品の輸入・販売、臨床開発				
所在地	韓国・ソウル市	資本金	29,000,000千韓国ウォン	出資比率	100%

台湾参天製薬(股)					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	台湾・台北市	資本金	42,000千台湾ドル	出資比率	100%

サンテン・インディア・プライベート・リミテッド					
事業内容	医薬品の市場調査				
所在地	インド・バンガロール	資本金	48,500千インドルピー	出資比率	99.9%、0.1% *1

サンテン・ファーマシューティカル・アジア・プライベート・リミテッド					
事業内容	アセアン地域の事業推進				
所在地	シンガポール	資本金	200千シンガポールドル	出資比率	100%

*1:サンテン・ホールディングス・ユーエス・インクを通じた間接出資。

*2:サンテン・ホールディングス・イーユー・ビー・ヴィを通じた間接出資。

ニュースリリース

当期のニュースリリース抜粋（2013年4月～2014年3月）

詳しくは、当社ウェブサイト(<http://www.santen.co.jp/>)をご覧ください。

2013年

- 4月26日 株式の大規模な買付行為に関する対応策(買収防衛策)の非継続(廃止)について**
当社は、2013年4月26日開催の取締役会において、本定時株主総会終結の時をもって、「株式の大規模な買付行為に関する対応策(買収防衛策)」の内容を継続しない(廃止する)ことを決議しました。
- 5月8日 役員退職慰労金制度廃止に関するお知らせ**
当社は、中長期目標業績の達成や、企業価値の向上に報いる要素を拡充することを目的に幹部報酬制度の見直しを行い、その一環として役員退職慰労金制度を廃止しました。
- 5月8日 取締役に対する株式報酬型ストック・オプション(新株予約権)に関するお知らせ**
- 5月8日 欧州子会社の名称変更について**
当社は、欧州子会社であるノバガリ・ファーマ・エス・エー・エス(本社:フランス共和国エブリー市)の社名を4月25日付で「サンテン・エス・エー・エス」に変更しました。
- 5月9日 一般用点眼薬「サンテ ポーティエ」を5月13日より新発売**
- 6月7日 一般用点眼薬「サンテPC」を7月8日より新発売**
- 8月6日 株式報酬型ストック・オプション(新株予約権)の付与に関するお知らせ**
- 8月6日 一般用点眼薬「ソフトサンティア(パウチ)」を2013年8月6日より新発売**
- 9月20日 緑内障・高眼圧症治療剤「タブコム配合点眼液」の製造販売承認を取得**
当社は、2013年9月20日付で、厚生労働省より緑内障・高眼圧症治療剤「タブコム配合点眼液」(一般名:タフルプロスト/チモロールマレイン酸塩)の製造販売承認を取得しました。「タブコム配合点眼液」は、旭硝子株式会社(本社:東京都千代田区)と共同開発し2008年より販売している緑内障・高眼圧症治療剤「タブロス点眼液 0.0015%」の有効成分であるタフルプロストと、チモロールマレイン酸塩を含有する配合点眼剤です。
- 9月20日 抗アレルギー点眼剤「アレジオン®点眼液0.05%」の製造販売承認を取得**
2013年9月20日付で、厚生労働省より抗アレルギー点眼剤「アレジオン点眼液0.05%」(一般名:エピナスチン塩酸塩)の製造販売承認を取得しました。「アレジオン点眼液 0.05%」は、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社(本社:東京都品川区)から導入し、当社がアレルギー性結膜炎の治療を目的として日本で開発した点眼剤です。
- 10月10日 緑内障・高眼圧症治療剤「タブロスミニ点眼液 0.0015%」の新発売について**
2013年10月10日付で、緑内障・高眼圧症治療剤「タブロスミニ点眼液0.0015%」(一般名:タフルプロスト)を新発売しました。「タブロス点眼液0.0015%」と同等の眼圧下降効果を有する、防腐剤を含まない一回使い捨て無菌ディスプレイタイプ容器入りの点眼剤です。

2013年

- 10月17日 **ベトナム・ホーチミン事務所新開設のお知らせ**
- 11月20日 **一般点眼薬「サンテ快滴40」を11月20日より新発売**
- 11月22日 **眼科用VEGF阻害剤「アイリーア」、網膜中心静脈閉塞症(CRVO)に伴う黄斑浮腫の適応追加承認を取得**
 バイエル薬品株式会社と当社は、11月22日付で、VEGF阻害薬「アイリーア硝子体内注射液40mg/mL」(一般名:アフリベルセプト(遺伝子組み換え))について、網膜中心静脈閉塞症(CRVO:central retinal vein occlusion)に伴う黄斑浮腫の適応追加承認を取得しました。「アイリーア硝子体内注射液40mg/mL」は、中心窩化脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性(滲出型加齢黄斑変性)の適応で、CRVOに伴う黄斑浮腫は2つ目の適応症となります。
- 11月25日 **抗アレルギー点眼剤「アレジオン点眼液0.05%」の新発売について**
 当社は11月25日付で、抗アレルギー点眼剤「アレジオン点眼液0.05%」(一般名:エピナスチン塩酸塩)を新発売しました。
- 11月29日 **台風30号によるフィリピン被災者支援に対する義援金のお知らせ**
- 12月6日 **欧州でのドライアイ治療点眼剤「Ikervis」の承認申請について**
 2013年12月5日、欧州子会社サンテン・エス・エー・エスを通じ、欧州医薬品庁(EMA:European Medicines Agency)に対し、ドライアイ点眼剤「Ikervis」(一般名:シクロスボリン)の欧州医薬品販売承認申請をしました。
- 12月9日 **一般点眼薬「サンテALn」新発売と「サンテALクールⅡ」「サンテアルフリー新目薬」パッケージリニューアル新発売のご案内**
- 12月9日 **一般点眼薬「サンテPC(パウチ)」2013年12月9日より数量限定新発売**
- 12月9日 **シンガポール現地法人設立に関するお知らせ**

2014年

- 2月4日 **国際会計基準(IFRS)の任意適用に関するお知らせ**
 当社グループの2015年3月期決算から連結財務諸表及び連結決算書類について、国際会計基準(IFRS)を任意適用することを決議しました。
- 2月4日 **業績予想修正に関するお知らせ**
- 2月20日 **主要株主の異動に関するお知らせ**
- 3月4日 **TRC105導入に関するライセンス契約締結について**
 当社とTRACON Pharmaceuticals, Inc.(以下、TRACON社)は、3月3日付でTRACON社の保有するTRC105を含む抗エンドクリン抗体の眼科疾患治療剤の開発に関するライセンス契約を締結しました。
- 3月25日 **疫学調査「Osaka Study」より判明
 ドライアイは労働生産性の低下やQOLへの影響をもたらす涙液や運動量の減少など「メタボ」との関連も**
 ドライアイ研究会と当社が2011年に実施した、オフィスワーカーにおけるドライアイの実態を調査した「Osaka Study」のデータを多方向から分析、解析しました。「オフィスワーカーの約6割がドライアイ(確定または疑い)である」、「ドライアイが労働生産性を低下させる」、「睡眠の質は幸福度に影響を及ぼす」、「メタボリックシンドロームと関連する」という新しい知見が得られ、昨秋より本研究結果が権威のある世界の医学誌に順次発表されています。

